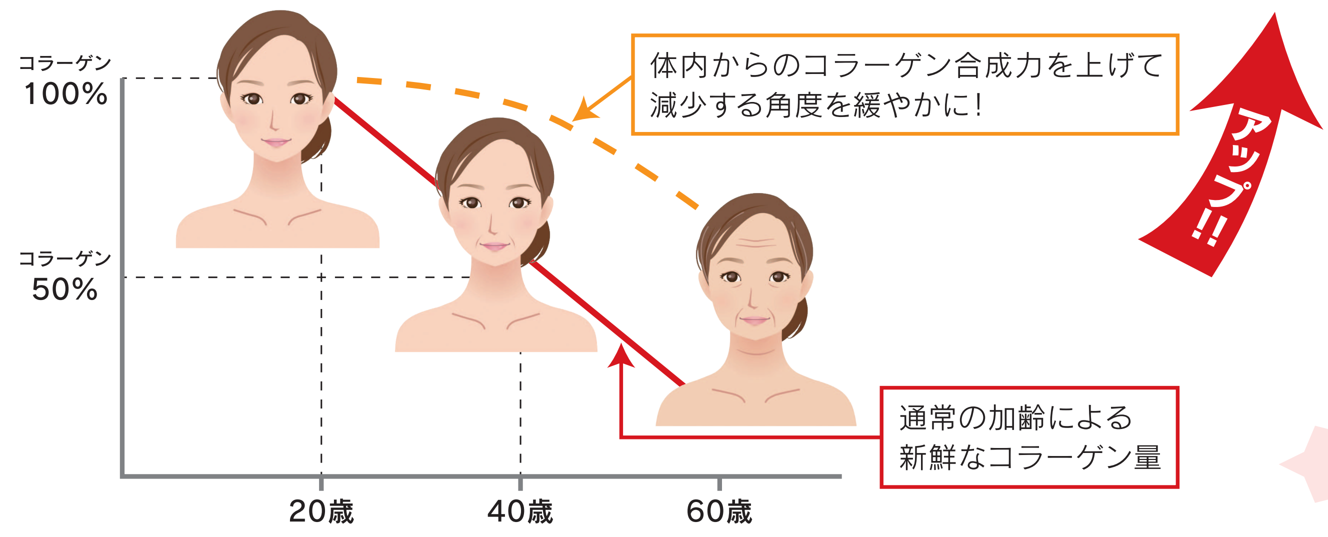
真皮層の70%がコラーゲン！ コラーゲンとお肌（真皮）との関係

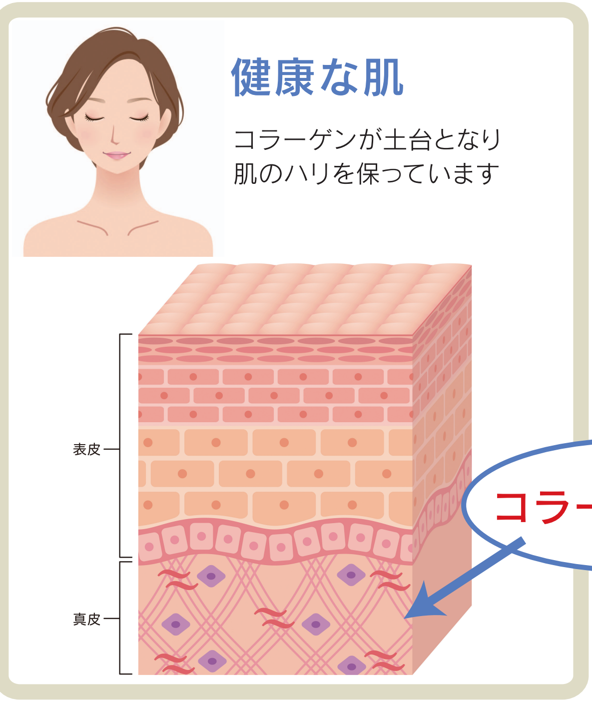
◆真皮層の70%を占めるコラーゲンは、美肌を作るのに不可欠です。新しい細胞を作り古い角質をはがすターンオーバー、お肌のハリや保湿力も内部からコラーゲンが作られることによって状態が良くなってきます。

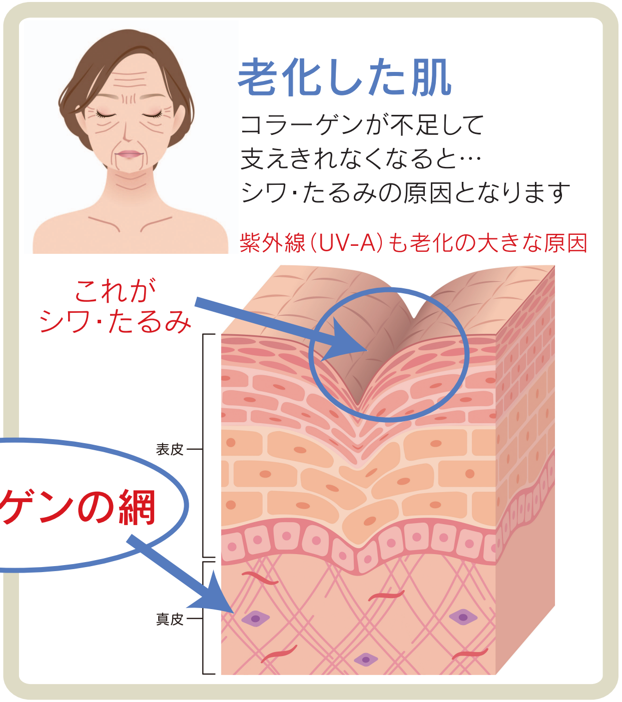
コラーゲンは加齢と光老化の影響と共に減少します。新しいコラーゲンと古く固くなったコラーゲンの比率が加齢と光老化によって変化することで、お肌のハリが減少し、シワの原因ともなります。



〈グラフ参照〉

新しいコラーゲンが減少する角度を緩やかにするには、体内のコラーゲン合成力を上げる必要があります。それにはどんな年齢の方でも再合成しやすいコラーゲンを摂取し続ける必要があるのです。継続的なコラーゲン摂取がもたらすものは見た目年齢の変化として実感頂けるでしょう。





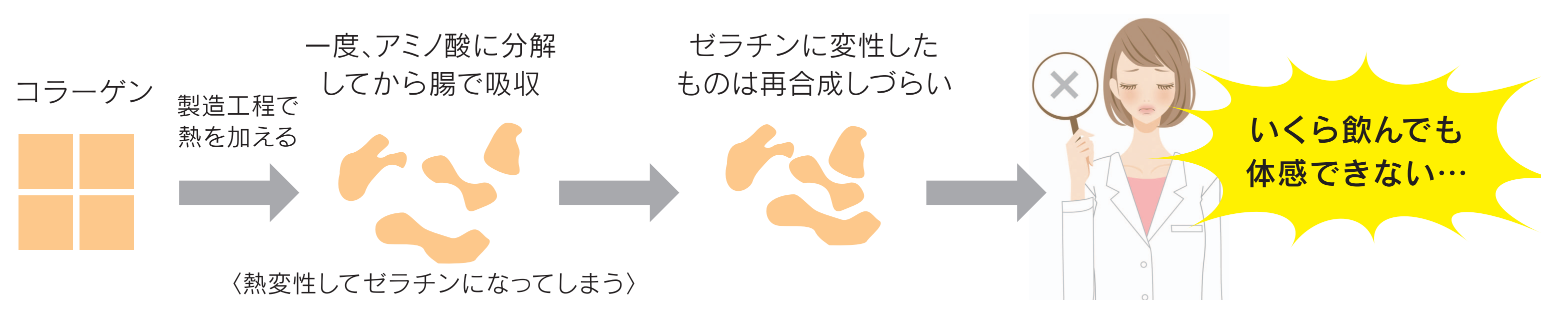
高級化粧品よりもスゴイ!!

ゴールドコラーゲン100は内側から直接スピーディーにケアできるので、外側から塗る化粧品よりも早くて高い効果が得られます。ぜひ若々しくてハリ・弾力のあるしっとりぷるぷる肌を体感してみて下さい。

重要 コラーゲンはゼラチン化されているかいないかが"効き目"のポイント

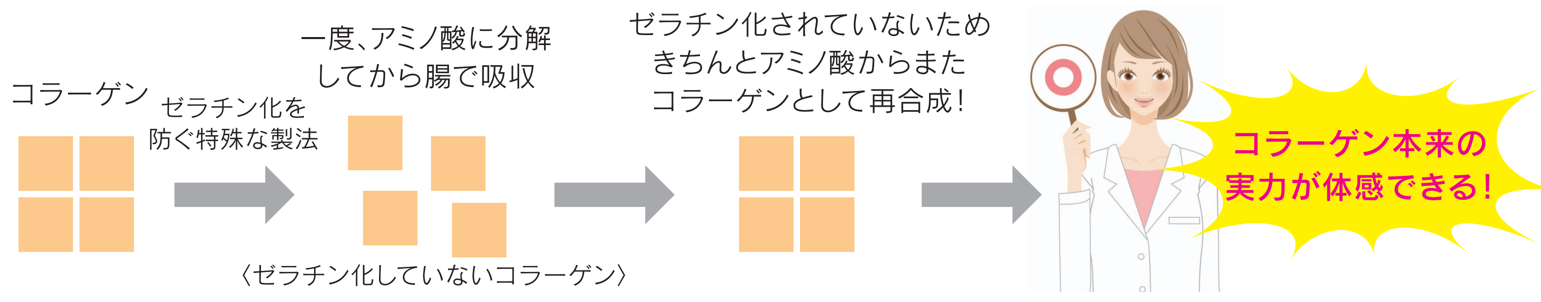
実はコラーゲンは一度アミノ酸に分解され腸で吸収後、再びコラーゲンに再合成されるのですが、コラーゲンが効率よく働くには、この再合成が出来るかにかかっています。本来コラーゲンは熱に弱く、ある一定の温度をコラーゲンに加えるとゼラチンに変性してしまいます。一般に、市販されているコラーゲンは製造工程で熱を加えることにより熱変性したゼラチンです。

A. なぜ今までのコラーゲンは飲んでも結果が出なかったのか？



この場合、熱によって様々な形に変性（これをゼラチンと言う）してしまい、元のコラーゲンの形に戻すことはパズルを組み立てる様に難しいのです。通常はゼラチン化するのが当たり前で、実際のコラーゲンとは異なっているのが現状です。
特に20歳代に比べ年齢が上がるほど再合成が難しく、期待した体感が得られなくなってきます。

B. コラーゲン革命！ 常識をくつがえしたゼラチン化していない再合成タイプのコラーゲン



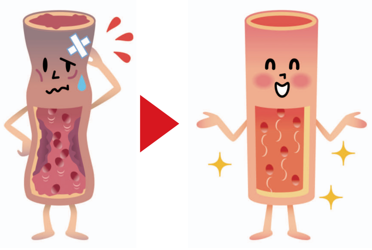
全てが同じ形に分解されるので数に関係なく、また年齢に関係なく確実に再合成出来ます。
ゴールドコラーゲン100は特殊な製法によりゼラチン化を防ぎ、熱にも強い究極のコラーゲンなので、本来のコラーゲンの実力が目一杯に体感できます。

コラーゲンはお肌だけではありません！
からだの中のコラーゲンのはなし、知ってますか？

人のからだは、水分・タンパク質・骨・血液等で構成されています。この中で、からだの水分を除くと、残りの50%がタンパク質（約10万種類）です。その全タンパク質の3分の1がコラーゲンであり、コラーゲンはからだのいたる所に存在し、細胞と細胞をつなぐ接着剤としても働いています。もしコラーゲンが無くなってしまうと、人間のからだはガタガタになってしまいます。

歯茎：60%

歯茎に弾力を与えているのはコラーゲンが主成分です。コラーゲンの減少は歯茎下がりの原因になって、歯周病になってしまうこともあります。



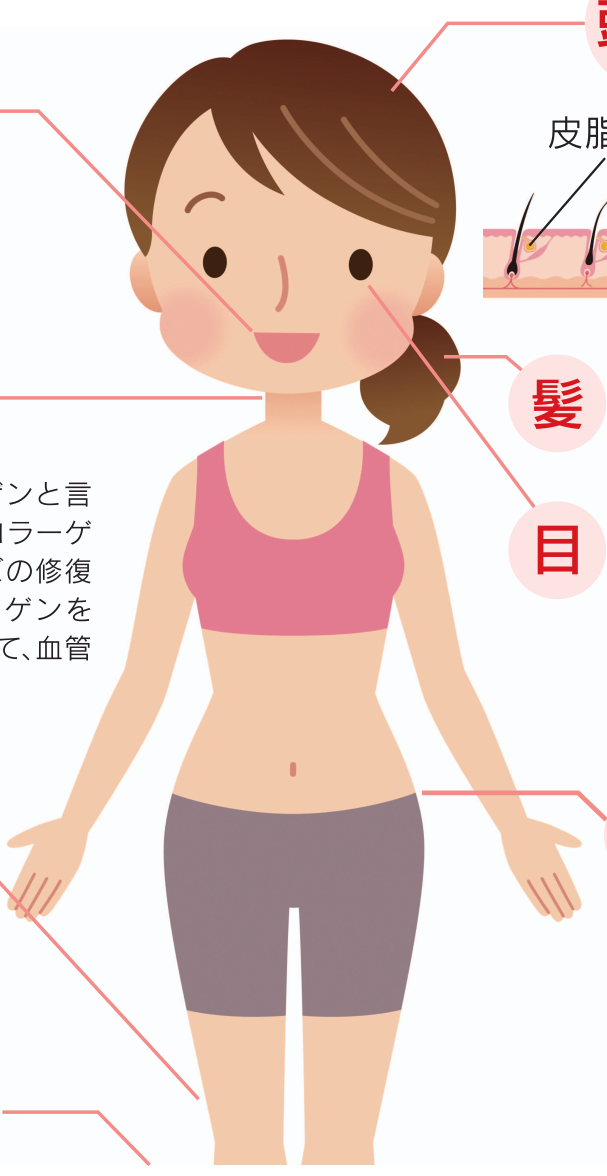
血管：90%

血管の90%がコラーゲンと言われています。血管中のコラーゲンは血管壁に生じたキズの修復に働きかけます。コラーゲンを摂って動脈硬化を予防して、血管年齢を若く保ちましょう！

軟骨：50%

軟骨の50%がコラーゲン！
不足すると痩せ細り骨と骨がぶつかり、神経を圧迫！
痛みの原因に！

アキレス腱：80%



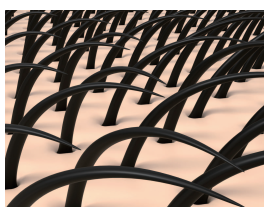
頭皮

皮脂線

真皮には皮脂の分泌線となる皮脂線があります。皮脂線は髪の毛の生育に重要なコントロールが必要な部位。皮脂の過剰な分泌があると血行循環にも影響を与え、毛乳頭【髪を造る「製造工場」】に十分な栄養が届かなくなり髪が抜け落ちていき、うす毛になる可能性が高くなります。そうならないためには、過剰脱脂してしまう洗浄力の強いシャンプーを避けるのはもちろんですが、健康的な頭皮環境のためにも真皮層の70%を占めているコラーゲンが不足しないように気を付けましょう。

髪

ツヤ・太さ・コシにも影響していると言われています。

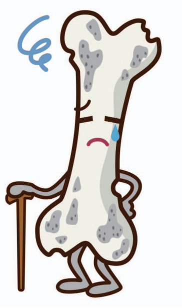


目

目の水晶体は、水とタンパク質（タンパク質の3分の1がコラーゲン）で出来ており、レンズの役目をしています。コラーゲンが不足するとレンズのピントが合わなくなります。これが老眼です。

骨：20%

骨の主成分のカルシウムは、コラーゲン繊維に吸着します。コラーゲン繊維が無くなると、カルシウムは骨に定着しづらくなります。（骨粗しょう症）



こんな体験をされている方も！

「整体に行っても良くならなかった、ひどくて辛い腰痛がコラーゲンで楽になった。」という方もたくさんいます。